

第2章 個人の尊重と日本国憲法 3節 これからの人権保障

対象学年	中 3	教科	社会（公民）	難易度	★☆☆☆
単元	これからの人権保障 新しい人権①				
課題	産業や科学技術の発展に伴って主張された人権にはどのようなものがあるのでしょうか？				
課題の説明	科学技術や産業の発展は私たちの生活を便利にしてきましたが、同時にこれまで想定していなかったような課題も出てきています。教科書や資料集を基に産業や科学技術の発展に伴って出てきた人権にはどのようなものがあるか、まとめておきましょう。				

対象学年	中 3	教科	社会（公民）	難易度	★★☆☆
単元	これからの人権保障 新しい人権①				
課題	人の死は、心臓が止まった時でしょうか？脳死の状態になったときでしょうか？様々な立場から考えて、あなたの意見をまとめてみましょう！				
課題の説明	医学の発展は、多くの病気の治療を格段に進歩させてきました。そのお陰で多くの命が救われています。しかし、これまで人の死は心臓が止まった時とされていたものが、脳が機能を停止している（脳死）にも関わらず、心臓が動いている場合があることがわかってきました。臓器移植などのためには、どの時点を人の死とするのが、大きな課題になっています。あなたはどちらを人の死であると考えますか？（答えは1つではないし、様々な意見があると思います。様々な意見を尊重しながら、あなた自身の今の考えをまとめてみてください。）				
解決のヒント	様々な立場というのは、例えば患者さん本人やその家族、移植を待っている患者さん、医療関係者などを例に考えてみよう！				

対象学年	中 3	教科	社会（公民）	難易度	★☆☆☆
単元	これからの人権保障 新しい人権②				
課題	情報化の進展に伴って主張された人権にはどのようなものがあるのでしょうか？				
課題の説明	情報化の進展は私たちの生活を便利にしてきましたが、同時にこれまで想定していなかったような課題も出てきています。教科書や資料集を基に情報化の進展に伴って出てきた人権にはどのようなものがあるか、あなたの身の回りにある事例を示してまとめておきましょう。				

対象学年	中 3	教科	社会（公民）	難易度	★★☆☆
単元	これからの人権保障 新しい人権②				
課題	知る権利と個人のプライバシーは対立することがあります。その人の立場によって、個人情報の捉え方が変わる場合もありますが、そのことについてあなたはどのように考えますか？				
課題の説明	例えば、芸能人の日常については、ファンであれば知りたいと思うでしょう。しかし、芸能人にも一人の人として人権がありプライバシーは守られるべきだと考えられます。このことについては様々な意見があります。さて、どこまでが許されて、どこからが許されないのでしょうか？芸能人と一般人では、許される範囲は違いますか？そのような課題に対して皆さんはどのように考えますか？様々な立場の人々について考えてみましょう。				
解決のヒント	皆さんのような中学生ならどうでしょう？芸能人ならどうでしょう？政治家なら？学校の先生なら？それぞれの人々の守られるプライバシーの範囲には違いはあるのでしょうか？考えてみよう！				

対象学年	中 3	教科	社会（公民）	難易度	★☆☆☆
単元	これからの人権保障 グローバル社会と人権				
課題	世界的にはどのように人権を捉え保障しようとしているんだろう？まとめておこう！				
課題の説明	世界には多くの国や人種、民族があり、経済状況も様々です。これまでは各国がそれぞれ人権を定義し、その保障をしてきました。でも、本来人権というものは全ての人に平等にあるものです。それを実現するためにどのようなことが行われているのでしょうか？教科書や資料集などを基にまとめてみましょう！				

対象学年	中 3	教科	社会（公民）	難易度	★★☆☆
単元	これからの人権保障 グローバル社会と人権				
課題	グローバル化の進展の中で、自他の人権を守るために私たち自身はどのようなことに気をつけて生活をしていく必要があるでしょう？				
課題の説明	国際化が進み、様々な人々と交流が行われる中で、それぞれの人々の人権を守ることがは決まりや法律だけでは難しくなっています。では、私たち自身がどう考えればお互いの人々の人権を尊重していくことができるでしょう？あなたの意見をまとめてください。				

対象学年	中 3	教科	社会（公民）	難易度	★★★☆☆
単元	これからの人権保障				
課題	近年、例えば音楽の楽曲などの著作権など知的財産権についての権利が課題になっています。聞き手の便利さと作り手の権利の保障をどうしていけば良いと思いますか？				
課題の説明	インターネットの発達などで、映画や音楽などは手軽に視聴できるようになりました。多くの人はもっと便利に、例えば無料で手に入ればいいのに…と思っているでしょう。でも、映画や音楽の作り手は多くの費用をかけて作成し、出来上がった芸術作品で生活のための収入を得ています。当然、芸術はみんなのものですが、作り手が生活できなくなると、今後、芸術にたずさわる人がいなくなり、皆さんの手に映画や音楽が届かなくなるかもしれません。違法の無料ダウンロードも含めてどのようにこの問題を解決すれば良いと思いますか？あなたの意見をまとめてください。				

対象学年	中 3	教科	社会（公民）	難易度	★★★★
単元	これからの人権保障				
課題	今後の社会の変化を予測して、これから考えていかなければいけない「新しい人権」にはどのようなものがあると思いますか？				
課題の説明	今後は例えばAI技術が発展するなどの新しい社会（Society5.0）になると言われています。そのような時代になった時に起こると思われる、新しい人権にはどのようなものがあると思いますか？また、その新しい人権をどのように保障すればよいと思いますか？あなたの自由な発想で、新しい人権の形を考えてみましょう！				
解決のヒント	これまで学んできたように、平等権、自由権、社会権、新しい人権と人権は社会の発展に合わせて展開してきたよね。その流れを大切にしつつ、これからの時代に合わせるための次の一手を考えてみてください。				